

普段から子どもには勉強してほしいが、家に帰っても部活で疲れて寝てしまったり、ほかのことに夢中になってなかなか勉強しなかったり。子どもの家庭学習が習慣づかず悩んでいる人も多いのでは。「個別指導キャンパス」代表の福盛訓之さんに、家庭での学習のアドバイスをお聞きしました。

# 家庭学習の方法

個別指導キャンパス 代表・福盛訓之さん

お問い合わせ先: (0120) 934830



「生徒一人一人に合わせたオーダーメイドカリキュラムを作成し、集中的に強化します」と話す福盛代表

## 受験準備編

— 家庭学習を習慣づけるには？

家庭学習が続かない原因は、理解できない内容を勉強しようとしていたり、最初から長い時間設定で勉強しようとしているからです。まずは、「短時間でもいいので毎日机に向かうこと」が重要です。教材のレベルが合っていることも重要。難しすぎると何がわからないのか、質問さえもできないでしょう。書いてあることがわからないと集中が途切れてしまい、ダラダラと時間だけが過ぎてしまいます。

— 学習の内容については？

何か特別なことをする必要

はなく、まずは学校の授業の予習と復習をするようにしてください。どうしても時間が取れない場合は、復習を優先すると良いです。平成29年度の全国学力テストの結果でも、学校の復習を重視する子どもは学力が高いという結果がでています。

— 家庭学習は、保護者が見るべきなのでしょうか？

教科指導についてあまり口出しすべきではありません。保護者はメンタル面や普段から規則正しく生活するようにサポートすることが大切です。また、子どもが学習をしている時は、その姿勢をほめてあげてほしいと思います。

— 「個別指導キャンパス」は家庭学習について、どのような指導をしていますか？

生徒の現状や性格傾向などを分析し、自信を持たせてモチベーションを上げる指導を実施。各単元の理解度を把握した上で生徒一人一人に合った「オーダーメイドカリキュラム」を作成し、苦手単元を丁寧に洗い出して集中的に強化します。

その上、講師陣は勉強のやり方指導にも力を入れているので「わかる楽しさ」を体験し、自分からコツコツと家庭でも学習できるようになります。